



## 12/21(水) 三役会議(行政との意見交換会)



徳地地域づくり協議会では、徳地総合支所との意見交換会を年4回行っています。

この日は、供用開始後の複合型拠点施設や東大寺サミットについての情報交換、空き家対策や除雪体制、地域環境の維持などについて意見を交わしました。

## 1/13(金) 役員会

令和4年度事業の進捗、地区ごとに花火を上げた事などについて話し合い、地区ごとの花火については来年度以降も継続する方向で調整することとしました。



## 事業活動報告

公共交通利用啓発のためのベンチ製作を地域の小中高校と一緒に実施しました。



12/16(金)、佐波分校5・6時間目SABAカフェの時間に、佐波分校と徳地中の生徒がベンチを組み立てくれました。3/6(月)から、八坂小学校の児童がペンキを塗りはじめ、3月中旬にベンチが完成しました。

完成したベンチは、八坂地区内に設置される予定です。

【こんな使い方もできます】

防長交通掘駐在ややまぐちサッカー交流広場にある「置くとバス駐車場」に車を置いて、バスで山口や防府に行くこともできます。お近くの公共交通をまずは利用してみませんか？



### 3/3(金) 視察研修報告

徳地の子どもたちの教育環境をより良くしたいという思いから、11月の移動市長室では小学校の統合や小中一貫教育について意見を交わしました。

1月には市教育委員会から小中一貫教育のねらいなどを聞きました。

そしてこの度、防府市の小中一貫教育校を視察しました。



訪問した防府市立小中一貫教育校富海小中学校は、グローバルコミュニケーションを核とした小規模特認校で、防府市内どこからでも就学できる学校です。駅から徒歩10分ぐらいなので、電車で通う子もいるそうです。

ALT(外国語指導助手)の常駐、小中学生の英語交流や英語劇の発表など、外国語習得に力を入れておられるのがこの学校の大きな特徴です。

また、表現力や人間関係づくりのプログラムも充実しており、子どもたちが作成した学校CMやポスターは大変素晴らしかったです。他にもとのみmap作成や地域との合同発表会など子どもたちの学びに、地域が大きく関わっています。



校内の地域交流スペース「とのみなみ通り」

「職員室をひとつにして、更に1・3・5時間目の開始時刻を合わせた。対話が生まれることで打ち合わせがスムーズになり、プログラムをこなすだけでなく、何のためにこのプログラムを行っているのかというような「そもそも」論を語り合い問い合う。これはとても大事なこと。」

子どもたちに質の高い教育を提供する先生方の情熱が印象的でした。